

社会背景・環境，今後の見通し及び重点課題について

- ・ 都市基盤の分野において重視すべき社会背景や環境，今後の見通し等を検討するため，環境分析（「SWOT〔強み・弱み・機会（追い風）・脅威（向かい風）〕分析」）を実施した。
- ・ これを踏まえて，分野における重点課題を検討した。

1 都市空間の形成，都市基盤の整備に関すること

〔環境分析 1〕（主なもの）

- 安全・安心で潤いのある都市の形成が求められる中，本市は，「自然災害の少ないまち」としての評価が高く，環境保全に対する市民意識も高まっている。
- 「まちづくり 3 法」が改正され，中心市街地と郊外部が調和した土地利用が可能となる中，本市では，モータリゼーションの進展などを背景に市民の郊外優先志向が継続している状況にある。

【 重点課題 】

地域特性に応じた土地利用の推進を図り，周辺環境と調和した適正な土地利用を行うこと

〔環境分析 2〕（主なもの）

- 人口減少・高齢社会に向け，都市機能を集約したコンパクトなまちづくりへの社会的要請が高まる中，本市では，各拠点における都市基盤整備を計画的に進めている。
- 地域ごとの個性を活かした活力あるまちづくりが求められる中，市街地の周辺部などでは活力が低下している地域がある。

【 重点課題 】

都市機能の適正配置と機能間連携の推進を図り，それぞれの地域が適切に都市機能を分担し，活力を維持・向上すること

〔環境分析 3〕（主なもの）

- 各拠点の質的な向上が求められる中，地域の特性を活かした拠点の形成が図られている。
- 誰もが暮らしやすく，利便性の高い拠点の形成が求められる中，公共交通による拠点へのアクセス性の向上，交通結節機能の向上などが課題となっている。

【 重点課題 】

地域の特性を活かした拠点の整備により，魅力ある拠点の形成を図り，多様な利便性を持った快適なまちづくりを行うこと

〔環境分析4〕（主なもの）

- 公園・緑地に求める役割や機能など、市民ニーズが多様化する中、「ワークショップの導入」による地区ごとの市民ニーズを反映した公園整備や、「公園愛護会」による管理など、市民協働による公園整備・管理が進んできている。

【重点課題】

市民ニーズを反映した公園の整備，公園緑地の適正管理，公園情報の提供などにより，緑の拠点づくりを推進し，緑に親しむ環境を創出すること

〔環境分析5〕（主なもの）

- 景観法の制定等により，景観に対する社会的認識が高まる中，市民の景観に対する意識も高まりつつある。
- 景観法に基づく規制・誘導により，地域独自のまちづくりルールが策定できるようになる中，景観に対する権利者の協力意識の醸成が課題となっている。

【重点課題】

景観意識の啓発や規制誘導などにより，地域資源を活かした景観の保全・創出を図り，地域特性に応じた景観づくりを行うこと

2 交通体系に関すること

〔環境分析1〕（主なもの）

- 県において、「新たな県土60分構想」を策定するなど、自動車と公共交通との連携を図った誰もが安全で円滑に移動できる交通網の整備に対する機運が高まる中、本市でも、定時性・速達性の確保を図った利用しやすい公共交通環境の整備を行っている。
- 自動車と公共交通との連携を図った誰もが安全で円滑に移動できる交通網の整備に対する機運が高まっているが、最も身近なバス交通の利用環境に課題がある。

【重点課題】

公共交通の整備、生活交通の確保などにより、公共交通ネットワークの充実を図り、誰もが都市内や都市間を円滑に移動できるようにすること

〔環境分析2〕（主なもの）

- 朝夕の時間帯の交通渋滞の解消など道路交通の円滑化を図ることや、Co2削減などの環境改善が求められていることから、都市計画道路や幹線市道等の整備が計画通りに進めるとともに、国・県道路（3環状12放射）とネットワークを図りながら、効果的な整備を進めている。

【重点課題】

幹線道路整備などにより、道路ネットワークの充実を図り、道路交通の円滑化を確保すること

〔環境分析3〕（主なもの）

- 鉄道駅や道路のバリアフリー化やノンステップバスの導入を計画的に進めているところであるが、本格的な高齢社会を迎えるにあたって、だれもが公共交通を利用して移動しやすい環境の整備が求められている。
- 環境にやさしい交通手段である自転車について、公共交通へのアクセスなどに利用しやすい新たな駐輪場の設置など、利用環境の向上が求められている。

【重点課題】

交通バリアフリーの推進や自転車の利用・活用の促進などにより、ひとや環境にやさしい交通環境の創出を図り、環境への負荷の少ない、誰もが利用しやすい交通環境を創出すること

3 情報化に関すること

〔環境分析1〕（主なもの）

- 市民生活においてインターネットが順調に普及している中、市民ニーズや費用対効果を踏まえ、申請届出の電子化の推進などの市民サービスにおける利便性の向上が求められている。
- 市民生活においてインターネットが順調に普及している中、コンピュータウイルスによる被害や個人情報漏洩などの事件・事故が増加しており、ますます情報セキュリティ対策の強化が求められている。
- 市民生活においてインターネットが順調に普及している中、本市においては、市民等が必要とする時に、インターネットを通じた各種情報サービスの利活用ができるよう、公共施設等に公共情報端末を設置し、市民等の利便性の向上を図っている。

【重点課題】

電子市役所の構築、情報通信基盤・地域情報活動拠点の整備促進などにより、市民生活や市民活動の情報化の推進を図り、市民が情報通信技術の恩恵を受けられるようにすること

〔環境分析2〕（主なもの）

- 企業等におけるインターネットの普及やネットワーク化などの情報通信技術の利用環境は進展しているが、まだまだ情報通信技術の活用が十分ではない企業等もあることから、あらゆる企業等が市内全域においてブロードバンド回線の利用が可能となりその恩恵が受けられるよう、さらなる基盤整備の促進が求められている。
- 企業等におけるインターネットの普及やネットワーク化などの情報通信技術の利用環境が進展する中、本市の観光・商工業・農業など産業全体の魅力をアピールするための積極的な情報発信など、情報通信技術を利活用したより一層の取り組みが求められている。

【重点課題】

情報通信産業の集積促進、人材育成などにより、地域産業の情報化の推進を図り、地域の企業などが情報通信技術を利活用できるようにすること